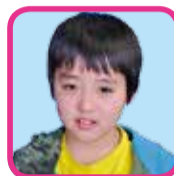


# 126号 わたし 私の 学校 ここ

市内には小・中学校と高校等を合わせると42の学校があります。それぞれの学校では、珍しい行事やユニークな活動が行われています。今回は青少年版記者のみなさんがクラスメイトや先生に自分の学校の自慢できるところ取材しました。テーマは、村上北小の神田果奈さん、萱田小の宮原花奈さんが考えてくれました。紙面の都合上、掲載ができなかった記者の記事は、市ホームページに掲載。

## ■仲良しの友達と食べるおいしい給食



阿蘇小 根本 大地

阿蘇小の自慢はいっぱいありますが、特に良い所を3つ紹介します。取材をした一人目が言っていたことは、自校給食です。いつも出来たてのおいしい給食が食べられます。二人目は、いろいろな行事があつてとても楽しいことと言っていました。潮干狩りや田植えなど、阿蘇小にしかない行事がたくさんあり、僕も大好きです。三人目は、全員が仲良しなことと言っていました。阿蘇小は全校123人と少ないため、みんなが顔見知りで、全校が仲良しです。僕は、自慢がたくさん阿蘇小に6年間通うことができ、とても良かったです。



## ■素晴らしいあいさつを目指して



村上北小 神田 果奈

私の学校は「あいさつ」が自慢です。全校のみんなも笑顔、明るく、大きな声で、自分からという目標を持ち、素晴らしいあいさつを心掛けています。5・6年生の高学年になると、その4つの目標だけでなく、時と場合を考えるTPOも心掛けてあいさつをしています。自分ができるレベルのあいさつをどんどん高めたり、さらによいあいさつができるように工夫したりしています。学校だけでなく、地域の

人や家族など、さまざまな人に気持ちの良いあいさつができるように一人一人が意識を高めていきたいです。

## ■歴史ある学校と豊かな自然に囲まれて



陸小 善木 玲佳

私の学校の、自慢できるところは、今から144年前にできた長い歴史がある学校です。何世代にもわたる陸小学校出身の人に現在も行事などで協力してもらっています。また、学校の周りには、緑が広がっています。森に囲まれ、近くには里山もあります。自然豊かな環境でのびのびと活動しています。そして、あいさつ世界を目指し高学年を先頭に、積極的に挨拶をしています。決して大きな学校ではないですが、みんな元気で仲の良い学校です。

## ■地域の人々が作ってくれたアルプス山



大和田西小 高橋 乃愛

先生や友達に取材してみると「アルプス山」と答える人が多くいました。アルプス山とは、大和田西小学校が造られたときに出た土で造られた山で、地域の人たちが協力して造りました。「アルプス山」には、大きなすべり台や手形などのペイントがあります。このペイントは卒業生が思い出しとして残したものです。私もそろそろ卒業なので、同じような事をすると思います。たくさんの人たちの思いが詰まった「アルプス山」は大和田西小学校の自慢です。

## ■たくさんの動物がいます



萱田小 宮原 花奈

やっぱり萱田小学校と言えば小さな動物園のようにいろんな種類の動物がいることです。今は、ウサギ・ヤギ・ヒツジ・ポニーの4

種類がいます。昔はインコや豚などさまざまな動物がいました。生き物を飼うということはお世話しないといけません。お世話をするの大切さ、そして何よりも命を預かっています。1~6年生がきちんと育てていく責任を学べる大切な存在だと思います。

## ■ランチルームで仲良くお昼ごはん



南高津小 北村 仁菜

私の学校の自慢について友達2人を取材しました。一人は、めずらしい遊具と言う質問に対し、「三角竹馬」と言いました。普通の竹馬と違い三角形の形をしています。もう一人は、「あいさつ、元気、けじめがある」、そして先生も「子どもたちが素直で明るいところ」と言っていました。まだこの学校に来て9か月の先生が南高津小学校に来たときびっくりしたのは、「ログハウス式のランチルーム」があることでした。1年生の時から、南高津小学校に通っていますが、自分が普段当たり前だと感じていることが他の人にとっては違うということが再確認できました。

## ■体育館に響く元気な歌声



萱田南小 森本 匡亮

僕の学校の自慢できるところを2つ紹介します。まず1つ目は「うたごえ集会」です。担当の学年が全校児童の前で2曲ほど、歌を発表します。低学年はピアノを使った合奏や、元気な歌声を体育館に響かせます。高学年になると、美しい合唱を目指して真剣に取り組み演出も工夫します。2つ目の自慢は室内プールです。天候を気にせずプールを使用できるので、水泳の授業が中止になることがありません。だから、萱南小のみんなは水泳が大好きです。

## ■学校独自のキャラクター「ニッキー」



新木戸小 平井 瑠央

私の学校の自慢は、「ニッキー」という学校独自のキャラクターがいることです。ニッキーは創立三十周年の2013年に、キャラクターづくりコンクールで決まったキャラクターです。全校児

## 記者の目

### ■ラニーニャ現象で寒さ厳しく



八千代台西中 山崎 音愛

私は今年の冬が例年の冬より寒く感じています。なぜかを調べたところ、その原因の一つとしてラニーニャ現象が発生していることがわかりました。ラニーニャ現象とは、太平洋東部の赤道付近で海面温度が低下する現象のことです。赤道付近は暖かいはずなのに、このような現象が発生することに驚きました。気温の変化の背景がわかったので、これからも天気の情報などに興味を持っていきたいです。

### ■救急車の適正利用



高津中 籠原 彩乃

救急車を「タクシー代わり」に利用することが増えているそうです。誰かが怪我をしたり、体調が悪くなったときに、現場に駆けつけてくれる救急車です。絶対に必要のないときに呼ばないでほしいです。お金の問題もそうですが、救急車での搬送が本当に必要な人に、影響が出てしまいます。「便利」だと思わず、正しく使ってもらいたいです。

### ■宇宙について考えよう



萱田中 笠井 叶子

金井宣茂宇宙飛行士が、12月17日にISSに向けて宇宙へ飛び立ちました。皆さんは、ISSを肉眼で見られることを知っていますか。

私は小学生の頃から宇宙に興味があったので、家族で何度か見えています。暗闇の中で光を放っているISS。地上からは小さな点くらいにしか見えませんが、そこには人が乗っていて、生活をしています。なんだかとても不思議な気持ちになります。皆さんも、たまには空を見上げてみてはどうですか。

### ■悲願のリーグ初優勝



大和田小 多和 快隼

僕は今、とても感動しているニュースがあります。それは、僕の応援しているサッカーチームがリーグ初優勝したことです。「優勝する」という強い気持ちで最後まで戦った結果、最終節で首位のチームをかわし、優勝を勝ち取ることができました。優勝したチームの選手からは、最後まであきらめず努力を続けられ、大きな成果を上げることができたことを学びました。